

2017年3月3日

兵庫県立大学大学院
会計研究科をご支援頂いている皆様

兵庫県立大学大学院
会計研究科長

平成28年度公認会計士試験の結果についての所感

このたび、平成28年度公認会計士試験の結果が発表されましたので、本研究科の状況を報告いたします。

本研究科で確認できたところによると、公認会計士試験（論文式）に5人（2期生：2人、3期生：1人、5期生：1人、7期生：1人）が合格しました。前年度と比べて合格者数が減ったことは、かねて発生した合格者の監査法人への就職難の影響を受け、本研究科において公認会計士志望者が減少したことに起因しています。そのような中、5人が合格したことは、本人の努力と研鑽はもとより、教職員、淡水会、神商会後援会をはじめとした大学関係者、さらに本研究科の教育にさまざまな形でご協力いただいている方々のおかげと感謝しております。

今年度は、本研究科が設置されて10年の節目となりました。この間、公認会計士試験（論文式）に合格した者が合計70人になります。もとより公認会計士試験の合格は、本研究科が目指している会計専門職業人養成の一側面にすぎませんが、このような形で教育成果を公表することは、社会的責任という意味からも重要なことであると考えています。

今後、会計専門職業人の役割は一層重要になると予想され、現場で生きる実践知と健全な判断力をもつ会計専門職業人の育成のため、本研究科に変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。